

日本リモートセンシング学会学術講演会論文原稿の書き方 (11 pt太字)
(1行空ける)

Manuscript preparation guidelines for the conference of the RSSJ (11 pt太字)
(1行空ける)

○新宿太郎 (所属)・*渋谷花子 (所属) (10 pt)

○Taro Shinjuku (Affiliation) and *Hanako Shibuya (Affiliation) (10 pt)
(1行空ける)

Abstract: This document provides guidelines for preparing manuscripts for the conference of the Remote Sensing Society of Japan. It describes the required format for titles, authors, affiliations, abstracts (limited to 100 words or fewer), main text, figures, tables, and references. Authors are requested to follow these guidelines to ensure a consistent format for all submitted papers. Please read these guidelines carefully. Papers that significantly deviate from these guidelines will not be eligible for presentation at the conference. (9 pt)

Keywords: presentation, format, annual meeting. (9 pt)

(1行空ける)

1. 用紙(章タイトルは、10 p太字)

A4判(21.0 cm × 29.7 cm)の白紙を縦置き、上下26 mm、左右21 mmの余白を設定し、文書作成ソフト等で作成してください。総ページ数は、2ページまたは4ページとします。

和文には明朝系、英文にはTimes系フォントを使用してください。

2. 表題、氏名、所属 (和文と英文の両方記載)

1段組の部分は、行間を固定値12 ptに設定してください。

2.1 表題 (11 pt)

和文タイトル、英文タイトルの順に中央揃えで記載してください。英文タイトルは、文頭および固有名詞を除き、小文字で記入します。

2.2 氏名と所属 (10 pt)

日英ともに「発表者」の氏名の前に「○」、「責任著者」の氏名の前に「*」をつけ、氏名及び所属を中央揃えで記入してください。発表者が責任著者を兼ねる場合は「○*氏名」とします。

投稿原稿の冒頭に記載された表題、著者名、所属を正しい情報として、学会ウェブサイトに掲載します。

2.3 発表者と責任著者の情報 (左下8 pt)

1ページ目の左下の例のように、発表者および責任著者の記号(○または*)と氏名に続けて、「会員種別、所属先住所、電話番号、E-mail」を記載し、罫線で本文と区別して配置して下さい。

3. アブストラクトとキーワード (9 pt)

アブストラクトは、英文100 words以内で記載します。アブストラクトの後に、数個の英語キーワードをカンマで区切って記入してください。「**Abstract:**」および「**Keywords:**」は、9ポイント、太字、斜体とします。

4. 本文 (10 pt)

本文は2段組とし、1ページあたりの文字数は片段25字×50行となるように設定して下さい。本文は、両端揃えとします。

5. 図表

図表タイトルおよび説明文、図表内の文字は、英文で記載してください。図表番号は、Fig. 1、Fig. 2、Table 1、Table 2のように表記してください。

Figure, Table

Fig. 1. Sample image.

6. 参考文献

本文中の引用箇所には、文章中の右肩に小括弧を付した番号を、¹⁾ や ²⁻⁴⁾ のように記入し、文献は末尾にまとめて記載してください。

末尾の文献引用形式は問いませんが、ISO 690やIEEE等の一般的な引用形式を用い、論文全体で統一した表記を採用して下さい。

【参考文献】

1) 文京太郎, 大塚花子. リモートセンシング技術の実利用. 日本リモートセンシング学会誌. 2024, 42(3), pp. 123-130.

2) SMITH, John and JONES, David. Practical applications of remote sensing technology. Journal of Remote Sensing. 2024, 42(3), pp. 123-130.

7. 論文の提出

7.1 PDFファイル

提出ファイルは、PDFのみとします。異なる環境下でも原稿を正しく表示するため、必ずフォントを埋め込んだPDFを作成してください。ファイル名は、Payvent受付番号_FamilyName_FirstName.pdfとしてください(例: 123_Shinjuku_Taro.pdf)。

7.2 講演発表申し込みと原稿PDFの提出

今回より、発表申込および原稿は、Google Formsからの提出となります。申し込み時に原稿をアップロードするため、Googleアカウントが必要です。

○新宿太郎 学生会員

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13

Tel: 03-0000-0000, E-mail: shinjuku@rssj.co.jp

*渋谷花子 正会員

〒100-0011 東京都千代田区桜1-2-3

Tel: 03-1111-2222, E-mail: shibuya@rssj.co.jp